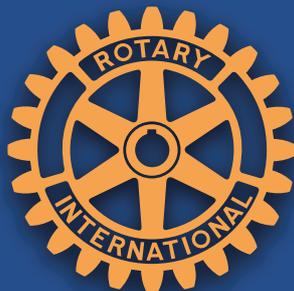


国際ロータリー第2620地区 山梨第2グループ 山梨ロータリークラブ

広報

歯



車

発行▶山梨ロータリークラブ公共イメージ向上委員会

事務所▶〒405-0018山梨市上神内川1167 割烹旅館「秋月」内 TEL▶0553-23-6661

H P▶<http://www.yamanashi-rc.com> TWITTER▶@yamanashi\_rc

## ロータリーは機会の扉を開く



会長 村田 浩

私たち「山梨ロータリークラブ」は昨年創立50周年を迎え、次の50年に向かって「超我の奉仕」を目指す国際的な社会奉仕団体です。コロナ禍の中、例会開催もままならない状況の中、「こんな時だからこそ手を差し伸べられることは

無いのか？」という考えのもと、市と締結している「災害時応援協定」の内容を見直し、感染症も災害ととらえることと改め、子供たちの為に「消毒用アルコール」と「足踏み式消毒液スタンド」を寄贈することとしました。

会員の中に「スタンド」を製作できる会社の会長がいて、特注で子供用の高さの低い物と普通の物を、色も指定し「ロータリーブルー」の塗装の物を製作依頼しました。

また、薬剤を扱う会社の社長もいたので「詰め替え用消毒用アルコール」も含めて準備することが出来ました。

県立・市立・私立を問わず、幼稚園・保育園・認定こども園・小学校・中学校・高等学校・聾学校を訪ね、子供の昇校口の数を調べて64セットを9月16日に寄贈することが出来ました。

コロナウイルス用のワクチンが開発され山梨市でもワクチン接種計画が進められる中、市長に（市長もロータリークラブの会員）「ロータリークラブとしてお手伝い出来ることはありませんか？」と申し出ました。

担当課長と打合せを重ね、地域の公民館で行われる高齢者の「小規模巡回集団接種」の支援をすることになりました。

旧山梨市の7つの公民館、合計18回の接種の支援に各会場4~5名の会員が協力し、市の完璧な接種計画もあり混乱もなくスムーズな接種のお手伝いが出来ました。

訪れた市民からも温かい言葉を数多くいただき、活動の励みとなりました。

2020~21年度の国際ロータリーのテーマは

「ロータリーは機会の扉を開く」

こんな時代だからこそ提供できる奉仕活動として、2020~21年度のテーマに相応しい活動になったと感じています。

これからも大勢の方を笑顔に出来るような奉仕活動を目指してまいります。



Rotary Opens Opportunities

## 新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止支援

### 足踏み式消毒液スタンド寄贈事業

山梨ロータリークラブは平成20年、設立40周年の一環として災害発生時に必要な応援を出来るよう、山梨市と「災害時応援協定」を締結しました。コロナ禍において「何とかこの協定を活用出来ないか?」という会員からの意見を受け協定の内容を見直し、「多くの市民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのある感染症」についても「感染症災害」とし、この協定を適応できることとして、子供たちの為に「足踏み式消毒液スタンド」を寄贈できるよう計画しました。



スタンドを製作できる会社の会長が会員で、タイの工場に発注できることになりました。特注で作るなら子供の身長に合わせた、高さ50cmと80cmの2種類としロータリークラブのイメージカラーでもある「ロータリーブルー」で塗装しました。

消毒用のアルコールが品薄の中、薬剤を扱う会社の社長も会員なので、詰め替え用も含め調達することが出来ました。

幹事が、県立・市立・私立を問わず、幼稚園・保育園・認定こども園・小学校・中学校・高等学校・聾学校を調べ、子供たちの昇校口の数である64セットを製作し、9月16日に市長室において贈呈式を行うことが出来ました。



### 高齢者ワクチン接種支援事業

高木市長に「ロータリークラブとしてお手伝い出来ることはありませんか?」と申し出、担当課長と打ち合わせる中、高齢者のワクチン接種のサポートをすることになりました。

地域の公民館で行われた「小規模巡回集団接種」で合計18回、延べ79名の会員の協力でスムーズな接種のお手伝いをする事が出来ました。

